

地域の実情と課題

女性の就業率や夫婦共働き率が高く、女性の正規雇用割合も高い一方で、女性の管理職率は低い。今後、更に女性の活躍を進めていくためには、女性の管理職率を向上させ、女性が働きやすく、活躍できる職場環境を整備していく必要がある。

事業の特徴

キャリアアップへの意欲を高める対象者別の交流会を開催し、女性のキャリア形成意欲の向上を図った。
更に、交流会で出た意見等を市内企業に向けて発信することで、企業における女性の働きやすい環境整備を図った。

事業の効果

交流会を通し、キャリアアップに向けて意欲が高まったと答える女性の割合:100%

(効果検証の概要)

参加者を対象としたアンケート調査:50名

目的・目標

- ・女性管理職の割合
目標値:18%(令和8年度)
- ・キャリアアップに向けて意欲が高まったと答える女性の割合
目標値:90%

連携団体

福井市女性活躍推進協議会

ロールモデルとしての交流会への参加や、企業への周知協力を依頼し、幅広い企業の参加を図るとともに、事業の効果的な実施に努めた。

今後の課題

企業における女性活躍を進めるために、男女ともに働きやすい環境整備を推進するとともに、女性自身のキャリアアップや管理職への意欲を向上させる必要がある。

事業の概要

女性編

《キャリアアップの意欲向上を図る交流会（福女にススメル「福女の交流会」）》

働き方等について意見交換を行い、自分たちの理想とする働き方を考える交流会を年齢別に2回開催し、キャリアアップや管理職への意欲向上を図った。

事業概要

第1回	対象者：30～50代の働く女性	
	開催日：7月9日（火）	参加者数：25人
内容	管理職やリーダーとして活躍している女性が自身の経験や考え方を紹介するパネルディスカッションを行い、時間の使い方や後輩・部下への仕事の任せ方などについて意見交換した。	
参加者からの声	・キャリアはキャリア、育児は育児で割り切って楽しむことが大事と分かり、管理職になりたいと思った。 ・様々な業種の方と話すことができ、大変参考になった。 ・他の人の悩みを聞くことで、自分の悩みの解決にもつながった。	
		
第2回	対象者：20～30代の働く女性	
	開催日：11月19日（火）	参加者数：25人
内容	福井県初の女性副知事鷲頭氏によるゲストトークを行い、「自分の強みを見つけよう」をテーマに現在の取組や今後の目標について意見交換した。	
参加者からの声	・管理職の魅力に気付くことができ、自分には無理と決めつけず、やってみたいという気持ちを大切にしようと思った。 ・仕事と家庭の両立に正解はないと思うが、コミュニケーションを取りながら、自分なりの両立方法を考えていきたい。	
		